

# 令和4年第7回大河原町教育委員会定例会会議録

1 招集日時 令和4年7月15日(金) 午後2時00分

2 招集場所 大河原町役場 第一会議室

3 出席委員 舟山幸枝委員、一盃森広志委員、丹羽宜博委員、小山明子委員、鈴木洋教育長

## 4 説明のため出席した者

佐藤勝弘 教育総務課長、木村武俊 生涯学習課長、山家一博 学校教育専門監、  
高橋 玲央 学校教育係長

5 開 会 午後2時

## 6 令和4年第6回教育委員会定例会及び第1回教育委員会臨時会会議録の承認について

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 承認する。

一盃森委員、丹羽委員 署名。

## 7 教育長報告

(1) 一般事務報告 なし

(2) 専決事務報告 なし

## 8 議 事

### 議案第28号 令和5年度使用教科用図書採択調整案について

(教育総務課長より説明)

丹羽委員 | 教科書採択について何か要望などありましたか。

鈴木教育長 | 教科書採択について公聴会があります。一般の方も入ってご意見をいただく。  
大河原管内はあるが、他の管内では無い地域もある。一部の委員から公聴会の在り方についての質疑があり、今後、公聴会の目的などをきちんと説明していく意見があった。

鈴木教育長 | (委員全員に諮って) 可決する。

## 9 その他

### (1) 教育長報告（校長会資料による報告）

#### 1 「音読」について

宮城学院女子大学の竹田幸正先生の言葉。中学生にも音読が必要。脳科学的にも音読は理にかなった方法である。音読することにより言葉が自分の中に残る。

黙読はバス遠足であり音読は歩く遠足の例え。音読の大切さは頭に残るので非常に有効な方法である。

#### 2 『小学生の英単語』（大河原町教育委員会）

特色はカタカナでの発音表記。現在、タブレットにALTの発音を記録し再生できるようにしている。英単語で発音分からない時は、タブレットを使用していただき、身に付けていただく。

英単語も声を出して読んでほしい。

#### 3 特別支援教育

##### (1) 『みんなが輝くために』（梅田真理）

##### (2) 交流に偏らず障害特性対応を（内外教育）

漫画で通級指導の様子が描かれている。困難を抱えている子が成長していく様子が描かれている。大変すばらしく、図書室においても良い。

内外教育の国の調査結果。交流学习では必要非常に交流の時間が多い。つまり、課題を持っている子が交流のみに重点を置いてしまう。確かに他の子との交流は大事だが障害に応じた指導や自立活動を実施したほうが、より良い成長につながる。

#### 4 不登校をどう捉えるか（内田樹）

不登校の話。学校以外のところに、周りの人と関わりを持って、コミュニケーションできるような非競争的な環境を探すのが良い。「ありがとう」と言われる経験が大事。社会的承認と祝福を与える言葉である。

人と人との関わりの中で、承認と感謝のある環境をつくることが「居場所」や「良好な人間関係」を築くということである。

#### 5 「いじめに対応できる学校づくり」（藤川大祐）

いじめの定義。いじめは、ある者の行為により別の者が苦痛を感じたらいじめ。小さなことも相談する。いじめ防止対策として、児童生徒がいじめ問題について考え、日常の道徳や学級活動で議論することが必要。

大河原町は全学級道徳の日、ソフトバンクで情報モラル研修、スクールロイヤーによる研修を実施している。このような取組みが重要。

## 6 教育相談室（坂下たま子）

養護教諭の対応。養護教諭だけの判断をせず、管理職にも相談する。

## 7 今こそ自学自習の力を（梶田毅一）

家庭に帰ったら自学自習の姿が見られる。土曜子供塾も同様。友達同士で教え合っ  
て自分の勉強をしてほしい。

## 8 その他

### 各種会議等、授業、事業の様子。

丹羽委員	いじめの定義がすごい。このまま受け止めてよいのか。
鈴木教育長	対応するかは別になる。
丹羽委員	小学生の英単語配布は素晴らしい。
鈴木教育長	小学校の英語は、聞く、話す为中心で、書くこと、英単語を身に付けている 子が少ない。この英単語を活用できれば良い。
丹羽委員	英語にも方言などがあり、難しいものがある。しかし、単語さえ覚えれば、 話が通じることができる。
小山委員	小学生の英単語。575個の英単語をすべて覚えたら素晴らしい。音読は覚 えるので、是非、活用していただきたい。
一盃森委員	英検の話。実際に喋るのを訓練、経験を重ねないと話すことができない。音 読はすごく大事で、対話的な学びについても、自分で考え回答までを周りの 人に伝えるために考えながら話すのが大事。中学校でも授業で活用してほし い。
	不登校の話。周りの大人が最後まで、考えてあげる。安心して学べる環境を 考えてあげる。見捨てないのが大事である。
丹羽委員	虐待の話。身近な人の誰か頼りになる人がいれば安心する。 子どもを救える環境づくりが大事。
一盃森委員	いじめ不登校で、小中の携帯電話の所持率は高いと思うが、SNSがらみでの いじめはあるのか？この関係で不登校になることはあるか？
山家専門監	SNSのトラブルはあると聞いているが、SNSが原因での不登校は聞いていない。
一盃森委員	現在の子供たちは仮想空間でのコミュニティが当たり前になっている。 昔と違い、SNS上が生身の関係よりも多く扱われるという今の考えを、教員 も知っておき、指導しなければならない。
小山委員	子供たち自身、嫌な思いをした時に、SNSで相談するのが当たり前になっ ているようだ。大人たちが、相談できる体制づくりをしなければならない。 生身の大人や先生に相談できる環境が大事。

丹羽委員	クラス line で見えなかった場合にいじめにつながる可能性がある。
小山委員	アンケートを取るのも良いかもしれない。嫌な思いをしたことがあるかとか。
鈴木教育長	いじめアンケートは月 1 回実施。SNS に絞ったアンケートも今後必要。

## (2) 課長報告

### 教育総務課長

行事予定について

### 生涯学習課課長

行事予定について

丹羽委員	昆虫展はすばらしく、町外からも人が来ると思う。誇れるものである。 将来的に活かすべきものである。
------	---

### 学校教育専門監

大河原町児童・生徒の学力の状況について

丹羽委員	数値化されると、現在の実力レベルが分かる。教員に見せれば良いと思う。
小山委員	中学生の評定が 2 極化になっており、低い評定の子をもっと上げられるような指導がすごく大事。
鈴木教育長	中学校がまだ対話的な学びの指導が進んでいないのではないか。時間をかけて進めて行くのが大事。

## 10 次回教育委員会の開催日程について

鈴木教育長 | 次回の定例教育委員会は令和 4 年 8 月 18 日 (木) 午後 1 時から開催する。

## 11 閉会宣言 午後 3 時 30 分

令和 4 年 8 月 18 日

署名委員

署名委員